

# ADVANCE

平成26年度 1年A組

師走 / 11

学級通信 106 号

～一歩前へ進もう～

## 本に親しまおう

先週から朝のSTの空いた時間に読書を取り入れています。朝の連絡や提出物の提出を終えてからなので、長くても5分くらいしかありませんが、その間はとても静かに読書を行うことができます。読書があまり好きじゃなかったり、自分で本を選ぶことができなかったりする人もいますが、教室に置いてある雑誌や少し挿絵が多い本を読むなどして、それぞれ自分なりの読書の時間を過ごせているようです。

読書の時間を取り入れた理由は2つあります。1つ目は、落ち着いて朝をスタートさせたいと思ったからです。朝のSTの様子を見ていて、いつも最後の方で提出物をバラバラと出しに来て、何となくざわざわした状態で1時間目に入っていき、ちょっと落ち着きがないなあと感じていました。朝練に参加をして教室に駆け込むようになってくる人もいて、朝がとても慌ただしかったです。それを一度静かな空間をつくり、ばたばたした朝を過ごした人もリセットしてスタートさせるために、読書の時間を取り入れました。



2つ目は、本を読むという習慣がなさすぎる人が多いなあと感じたからです。給食の前後など、特にやることがないときにすぐに席に座れずにうろうろしたり、友達と話をしたりしている人が多いです。そういう時間にちょっと本を読んだり学習をしたりできるといいなあと思っていました。学校で生活していると意外と隙間の時間があります。その時間を上手に活用できると、今後テストや進級していったときにきっと楽になります。そのための準備として、まずは本を読むということを習慣にしてほしいと思っています。

読書の時間を取り入れたことで、毎朝をとて落ち着いてスタートさせることができます。読書と言うと堅苦しく感じる人もいるだろうけど、最初から難しい本を読むことを勧めはしません。自分が興味をもてる本を読みましょう。そのためにもまずは自分で本を選ぶことが大切です。とりあえず2学期の間は読書を続けるので、家にある本でもいいし、図書室で借りてもいいので、自分が読めそうな本を用意してください。もちろん、生身の人のかわりかかわりが一番大事だけれど、本から得られることもたくさんあります。本に親しんで、読書の時間を楽しめるようになるといいですね。

読書の時間を取り入れたことで、毎朝をとて落ち着いてスタートさせることができます。読書と言うと堅苦しく感じる人もいるだろうけど、最初から難しい本を読むことを勧めはしません。自分が興味をもてる本を読みましょう。そのためにもまずは自分で本を選ぶことが大切です。とりあえず2学期の間は読書を続けるので、家にある本でもいいし、図書室で借りてもいいので、自分が読めそうな本を用意してください。もちろん、生身の人のかわりかかわりが一番大事だけれど、本から得られることもたくさんあります。本に親しんで、読書の時間を楽しめるようになるといいですね。